

4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 3 年度目（令和 6 年度）の温室効果ガス排出の状況

①エネルギー起源二酸化炭素の排出量		2,087	t-CO ₂
（温室効果ガス換算）	②非エネルギー起源二酸化炭素（③を除く。）		t-CO ₂
	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
	④メタン		t-CO ₂
	⑤一酸化二窒素		t-CO ₂
	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素（発電所等配分前）		t-CO ₂
	温室効果ガス総排出量（①～⑩合計）		2,087

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

(1) 温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	総排出量
------------------	------

項目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
温室効果ガス総排出量	2,220	t-CO ₂	2,109	t-CO ₂	2,043	t-CO ₂	2,054	t-CO ₂	2,087	t-CO ₂
削減率（対基準年度）			5.0	%	8.0	%	7.5	%	6.0	%
温室効果ガスみなし総排出量						t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対基準年度）						%		%		%

項目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
原単位あたりの排出量										
削減率（対基準年度）				%		%		%		%
原単位あたりのみなし排出量										
削減率（対基準年度）						%		%		%

(2) 進捗状況に対する自己評価（目標の達成／非達成の理由）

<ul style="list-style-type: none"> ・電気代高騰により節電意識は引き続き高く、日常管理下における電気使用量の削減についてはある程度達成できた。 ・電気使用量について年度途中までは昨年差でマイナスの進捗であったが、屋上空調の故障回復や猛暑による空調稼働時間の延長などにより、直近では昨対オーバーする結果となっている。（目標値は達成）

備考1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。

備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。

備考3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。

備考4 温室効果ガスみなし総排出量とは、温室効果ガス総排出量に対し、クレジット等の環境価値に相当するもの及び再生可能エネルギー等の利用による温室効果ガスの削減量等を調整したものをいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

取組の区分	具体的な取組の内容	取組の目標	取組の実施状況
省エネルギー・省資源の行動実践 照明	(1) 使用していない部屋や昼休み、時間外の消灯の徹底。 (2) 照明点灯時間の見直し。	①使用していない部屋や昼休み・時間外の消灯の徹底 ②照明点灯時間の見直し	・電気使用量について検針結果を掲示することにより、一般従業員への意識向上を図った。
省エネルギー・省資源の行動実践 OA機器	(1) パソコン・コピー機の離席時、退社時のスイッチOFF。	①パソコン・コピー機の離席時・退社時のスイッチOFF	・同上、節電意識は比較的高まったように感じる。
廃棄物の排出抑制	(1) 両面コピー・再利用の徹底。 (2) オフィス古紙を分別リサイクルする。 (3) ペーパーレスの推進	①両面コピー・再利用の徹底 ②オフィス古紙を分別リサイクルする ③ペーパーレスの推進	・両面コピー、再利用とも実施率は低い結果。 ・古紙回収率102.1% ・紙ベースの保管帳票は削減指示が来ている。
設備投資	店舗外周、後方照明のLED化	省エネ投資による電気使用量の削減	・2025年4月完工 ・予測削減量68000 kWh/年
設備投資	高性能ナイトカバーの導入	省エネ投資による電気使用量の削減	・2024年7月完工 ・予測削減量55000 kWh/年

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 3 年度目（令和 6 年度）における利用の状況

導入年度	設備等の種類	概要（規模、性能、発生エネルギー量等）

イ 上記のうち、他のものに供給した電力及び熱

区分	再生可能エネルギーの種類	温室効果ガス換算量（みなしの削減量）
電力		t-CO ₂
熱		t-CO ₂

(3) 環境価値（クレジット等）の活用状況

計画期間 3 年度目（令和 6 年度）におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量（みなしの削減量）
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

(4) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量（みなしの削減量）の合計

t-CO ₂

(5) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

省エネ設備投資として現在、 ・ソーラーカーポートの設置 ・リーチイン冷凍ケースのヒーター制御 が進行中

(6) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況

毎月8日のライトダウンキャンペーン、お客さまにご迷惑の掛からない範囲で実施継続。
